



高等学校试用教材

日语教程

3

大连工学院 徐明主编

高等教育出版社

高等学校试用教材

日语教程

3

大连工学院 徐明主编

高等教育出版社

内 容 提 要

本书为适应大学理工科一外日语、二外日语、研究生、出国进修专业教师日语班的需要而编。全套教材共分五册，每册教学时数约为80左右。

本教材的特点是在大力培养学生掌握阅读本专业日语书刊能力的同时，力求培养学生具有一定的听、说、写和汉译日的能力。

教材每课的结构大体为：两篇课文（第一篇侧重听、说、写，第二篇侧重阅读）、词汇表、词汇注释、专题语法、练习、课外读物等。

第三册主要内容为：基础语法的复习、整理与加深，日译汉基本知识，18篇课文和9篇课外读物。本册可供学过第一、二册教材的学生使用，也可供使用其他教材学过日语基础语法知识的读者用做提高性教材。

本书经理工科公共外语教材编审委员会日语教材编审小组委托编委任犀、李长信审查后，同意作为试用教材出版。

本书责任编辑 尹学义

高等学校试用教材

日 语 教 程

3

大连工学院 徐 明 主编

*

高等教 育 出 版 社 出 版
新华书店北京发行所发行
长春新华印刷厂印装

*

开本850×1168 1/32 印张12.25 字数287,000

1985年5月第1版 1985年5月第1次印刷

印数 00,001—14,650

书号 9010·0211 定价 2.50 元

前　　言

本教材是根据《高等学校理工科四年制日语教学大纲(草案)》的精神编写的。

目前高等学校理工科存在教学起点和目的要求不同的各种日语学习班，如中学未学过日语的一外低起点班、中学学过日语的一外高起点班、已修完英语的二外班以及各专业研究生的一外提高班、拟赴日进修的专业教师日语班等。本教材是以一外低起点班和一外高起点班为主兼顾其它学习班而编写的。

本教材由五册组成。一外低起点班从第一册学起；一外高起点班从第三册或第二册学起；二外班从第一册学起，只学课文(二)和课外读物；研究生一外提高班可从第四册或第三册学起；专业教师日语班可从第一册第二单元学起，只学课文(一)。

本教材每册教学时数约为80，课内外之比为1：1～1：1.5。

各课结构大体是：(1)课文(一)及其生词注释；(2)课文(二)及其生词注释；(3)专题语法；(4)练习；(5)课外读物。

每册教材分为若干单元，每单元之前提出该单元的主要目的和教学安排；每单元之后以某种形式对本单元的主要教学内容进行总结、复习。

课文(一)多为敬体句组成的口语体短文；课文(二)和课外读物多为简体句组成的书面体文章。前者的量、坡度、难度较小；后者的量、坡度、难度较大。课文和课外读物均采用原文，从日本为外国人编写的日语课本、日本的《国语》和数理化课本、科普读物和一般科技书刊中选用短小精悍、语言规范、生动有趣、内容新颖、通俗易懂、有教育意义的短文，其中一部分根据需要做了一定的更动。

课文(二)和课外读物只要求能够朗读、进行语法分析、看

懂、正确且通顺地译成汉语；课文（一）除上述要求外，还要求能够背诵整个课文或个别段落、汉译日、听写、就课文内容进行口头问答、用日语叙述课文大意。也就是说，课文（二）和课外读物主要是用来培养阅读能力的；课文（一）则不仅是用来培养阅读能力的，也是用来培养一定的听说写和汉译日能力的。

本教材的教学目的是：使学生能够较顺利地阅读本专业的日文书籍，并具有一定的听说写和汉译日能力（二外班除外）。

每册教材均配有教师参考书和课文录音磁带。

本教材的语音教学是用单词、词组和短句进行的，为的是提高学生学习兴趣，提高语音和词汇教学效果。前两册的基础语法是以用言、助动词和助词为主，以用言和助动词的变化及其各变化形用法，特别是动词连用形及其用法为纲进行的，为的是早学原文，多学原文，学以致用，更好地培养阅读原文的能力。

本教材的词汇注释和语法叙述较多、较细，是为了少讲或者不讲，精讲多练，并便于自学。

本书是这套教材的第三册，共二个单元。第一单元的内容为：对前两册已学过的词法、句法的复习、巩固与补充；564个生词和词组；课文（一）、（二）和课外读物共26篇；第二单元的内容为：日译汉基本知识；556个生词和词组；课文（一）、（二）和课外读物共15篇。

本教材是在大连工学院各级组织大力支持、领导下编写的。本册由徐明主编，由周心萍协助工作，请NHK（日本广播协会）原播音员荻原保先生和原国际局编成部长浜照先生协助录音，请韩建德同志绘图，并承理工科公共外语教材编审委员会委员任犀、李长信两位副教授审阅。

衷心感谢校内外许多同志的热情帮助，恳切希望各位老师和同学对本书的缺点和错误给予批评和指正。

编 者 一九八三年九月

目 录

第一单元

| | |
|---|----|
| 本单元教学目的与安排..... | 1 |
| 第 1 课 | |
| 〔课文一〕 目がさめるとすぐ起きる..... | 3 |
| 〔课文二〕 21世紀の教室と図書館..... | 5 |
| 〔语法〕 | 9 |
| I 形容词、以い结尾的助动词（形容词型 助 动词）变化 及其各变化形用法（复习） | 10 |
| II 句中语序、并列关系、较难判断的成分与关系..... | 11 |
| 〔练习〕 | 16 |
| 〔课外读物〕 | 20 |
| (1) 物理学とは..... | 20 |
| (2) 物体と物質..... | 20 |
| 第 2 课 | |
| 〔课文一〕 どうしても勉強しなければならない..... | 22 |
| 〔课文二〕 人工衛星とは..... | 24 |
| 〔语法〕 | 27 |
| I 形容动词、以だ结尾的助动词（形容动词型 助 动词） 变化及其各变化形用法（复习） | 27 |
| II 句子的非基本成分..... | 27 |
| III 代词これ、それ和连体词その的用法..... | 32 |
| 〔练习〕 | 33 |
| 〔课外读物〕 | 37 |
| (1) 運動と速さ..... | 37 |
| (2) 慣性の定律..... | 38 |
| 第 3 课 | |
| 〔课文一〕 自慢するな..... | 40 |
| 〔课文二〕 月の世界..... | 43 |

| | |
|---|-----|
| 〔语法〕 | 48 |
| I 动词、以る结尾的助动词(动词型助动词) 变化 | |
| (复习) | 48 |
| II 叙述句、疑问句、命令句、感叹句 | 49 |
| III 不象动态句的动态句 | 53 |
| 〔练习〕 | 54 |
| 〔课外读物〕 | 57 |
| (1) 作用と反作用 | 57 |
| (2) 密度と比重 | 58 |
| 第 4 课 | |
| 〔课文一〕 北方のりんご | 60 |
| 〔课文二〕 お金の孔と形 | 62 |
| 〔语法〕 | 65 |
| I 动词、以る结尾的助动词连用形用法(复习与补充) | 65 |
| II 无主语句 | 69 |
| 〔练习〕 | 71 |
| 〔课外读物〕 物质の状態と組織 | 75 |
| 第 5 课 | |
| 〔课文一〕 | 78 |
| (1) 先生への手紙 | 78 |
| (2) 杭州はいい所 | 80 |
| 〔课文二〕 算数の問題を作る | 82 |
| 〔语法〕 | 84 |
| I 动词、以る结尾的助动词否定形用法(复习) | 84 |
| II 动词、以る结尾的助动词终止形、连体形、假定形、命令形、推量形用法(复习) | 86 |
| 〔练习〕 | 88 |
| 〔课外读物〕 弹性 | 92 |
| 第 6 课 | |
| 〔课文一〕 右侧通行と順番乘车 | 95 |
| 〔课文二〕 水の旅 | 98 |
| 〔语法〕 | 101 |

| | |
|--|-----|
| I 助动词です、ます、た、ぬ、よう、う、べし、ごとし 的变化和用法(复习) | 101 |
| II する的用法(归纳与补充) | 104 |
| [练习] | 111 |
| [课外读物] パスカルの原理..... | 115 |

第 7 节

| | |
|--|-----|
| [课文一] 作文の時間..... | 118 |
| [课文二] 小さなねじ..... | 121 |
| [语法] | 125 |
| I 简单句与复合句; 并列复合句与主从复合句; 主句与从句(复习) | 125 |
| II 多级主从复合句..... | 133 |
| III 并列主从复合句..... | 135 |
| [练习] | 136 |
| [课外读物] | 142 |
| (1) アルキメデスの原理..... | 142 |
| (2) 物体の浮沈..... | 143 |

第 8 节

| | |
|-------------------------------|-----|
| [课文一] 「よきそうちだ」と「よいそうちだ」 | 145 |
| [课文二] 製紙工場の見学..... | 148 |
| [语法] 助词用法(复习与补充) | 153 |
| [练习] | 163 |
| [课外读物] 气体とボイルの法則..... | 167 |

第 9 节 (单元复习)

| | |
|------------------------|-----|
| [课文] 生物のいるらしい星..... | 170 |
| [语法] 惯用词组(复习与补充) | 177 |
| [练习] | 192 |
| [课外读物] 象の足はなぜ太いか..... | 194 |

第一单元附录.....

| | |
|----------------|-----|
| 日本之歌 1 古里..... | 196 |
| 2 炭坑節..... | 198 |

第二单元

| | |
|--------------------------------|-----|
| 本单元教学目的与安排..... | 201 |
| 第 10 课 | |
| 〔课文一〕 | 203 |
| (1) 日本語の漢字について | 203 |
| (2) テレビとラジオ | 205 |
| 〔课文二〕 電子計算機の特徴 | 207 |
| 〔日译汉基本知识〕 | 211 |
| I 翻译的定义与条件，标准与步骤，态度与立场 | 211 |
| 〔练习〕 | 217 |
| 〔课外读物〕 | 219 |
| (1) 水ポンプ | 219 |
| (2) 空気ポンプ | 220 |
| 第 11 课 | |
| 〔课文一〕 マスコミ | 222 |
| 〔课文二〕 コンピュータの五大機能 | 226 |
| 〔日译汉基本知识〕 | 230 |
| II 最重要的翻译方法——前后联系与逻辑推理 | 230 |
| 〔练习〕 | 234 |
| 〔课外读物〕 比熱 | 237 |
| 第 12 课 | |
| 〔课文一〕 テレビの功罪 | 239 |
| 〔课文二〕 頭脳とコンピュータ(その1) | 244 |
| 〔日译汉基本知识〕 | 249 |
| III 常用的日译汉技巧——六个方面的改变(一) | 249 |
| (1) 词序的改变 | 249 |
| (2) 词量的改变 | 253 |
| 〔练习〕 | 255 |
| 〔课外读物〕 固体と液体の膨脹 | 256 |
| 第 13 课 | |
| 〔课文一〕 なぜでしょうか | 259 |

| | |
|--------------------------|-----|
| 〔课文二〕 頭脳とコンピュータ（その2） | 262 |
| 〔日译汉基本知识〕 | 268 |
| II 常用的日译汉技巧——六个方面的改变（二） | 268 |
| (3) 词类的改变 | 269 |
| (4) 成分的改变 | 270 |
| 〔练习〕 | 272 |
| 〔课外读物〕 融解と凝固 | 274 |
| 第 14 课（单元复习） | |
| 〔课文一〕 木のぼりの名人 | 277 |
| 〔课文二〕 プラス・マイナス・ゼロ | 280 |
| 〔日译汉基本知识〕 | 285 |
| III 常用的日译汉技巧——六个方面的改变（三） | 285 |
| (5) 句种的改变 | 286 |
| (6) 句长的改变 | 287 |
| 〔练习〕 | 288 |
| 〔课外读物〕 | 289 |
| (1) 日本の企業 | 289 |
| (2) 日本の都市問題 | 290 |
| 第二单元附录 | 293 |
| I 日本の歌 北国之春 | 293 |
| II 日本語教育映画 おばあさん（が）突然帰る | 295 |
| III 写法不同的日、汉语现用汉字对照表 | 305 |
| 本册生词总表 | 314 |
| 本册新出现的汉字、汉字词读法 | 355 |
| 本册课文出处 | 382 |

第一单元

本单元教学目的与安排

目的：通过课文一、二和课外读物共26篇的教学，在第一、二册的基础上再记住单词和词组564个，对第一、二册学过的词法、句法重点进行系统的、概要的复习，并进行一定的补充。词法、句法重点为：用言、助动词变化及其各变化形用法；助词与惯用词组用法；主从复合句等。补充的内容包括：代词これ、それ和连体词その；动词する的用法；句中语序与并列关系；句子的非基本成分；叙述句、疑问句、命令句与感叹句；无主语句等。

安排：

| 课次 | 教 学 内 容 | | | |
|----|--------------------------------|----|---------------------------------------|------------|
| | 课 文 | 生词 | 语 法 | 课外读物 |
| 1 | (一) 日がさめる とすぐ起きる | 22 | I. 形容词、以る结尾的助动词变化及其各变化形用法(复习) | (1) 物理学とは |
| | (二) 21世紀の教室と図書館 | 47 | II. 句中语序、并列关系、较难判断的成分与关系 | (2) 物体と物質 |
| 2 | (一) どうしても よく勉強しなけれ ばならない | 17 | I. 形容动词、以だ结尾的助动词变化及其各变化形用法(复习) | (1) 運動と速さ |
| | (二) 人工衛星と は | 33 | II. 句子的非基本成分 III. 代词これ、それ和连体词その的用法 | (2) 慣性の定律 |
| 3 | (一) 自慢するな | 30 | I. 动词、以る结尾的助动词变化(复习) | (1) 作用と反作用 |
| | (二) 月の世界 | 37 | II. 叙述句、疑问句、命令句、感叹句 III. 不象动态句的动态句 | (2) 密度と比重 |

| 课 次 | 教 学 内 容 | | | |
|--------|-----------------------------|-----------|---|----------------------------|
| | 课 文 | 生词 | 语 法 | 课外读物 |
| 4 | (一) 北方のりんご | 24 | I. 动词、以る结尾的助动词连用形用法(复习) | 物質の状態と組織 |
| | (二) お金の孔と形 | 37 | II. 无主语句 | |
| 5 | (一)(1) 先生への手紙 (2) 杭州はいい所 | 35 | I. 动词、以る结尾的助动词否定形用法(复习) | 彈 性 |
| | (二) 算数の問題を作る | 15 | II. 动词、以る结尾的助动词终止形、连体形、假定形、命令形、推量形用法(复习) | |
| 6 | (一) 右側通行と順番乗車 | 32 | I. 助动词です、ます、た、ぬ、よう、う、べし、ごとの变化和用法(复习) | パスカルの原理 |
| | (二) 水の旅 | 32 | II. する的用法(归纳与补充) | |
| 7 | (一) 作文の時間 | 23 | I. 简单句与复合句、并列复合句与主从复合句、主句与从句(复习) | (1) アルキメデスの原理 (2) 物体の浮沈 |
| | (二) 小さなねじ | 30 | II. 多级主从复合句 III. 并列主从复合句 | |
| 8 | (一)「よさそうだ」と「よいそうだ」 | 16 | 助词用法: ①格助词; ②并列助词; ③接续助词; ④副助词; ⑤提示助词; ⑥終助词 | 気体とボイルの法則 |
| | (二) 製紙工場の見学 | 59 | | |
| 9 | 单元 复习 | 生物のいるらしい星 | 75 | 惯用词组(复习与补充) |
| | 总 计 | 564 | | 象の足はなぜ太いか |

第 1 課

〔課 文 一〕

目がさめるとすぐ起きる

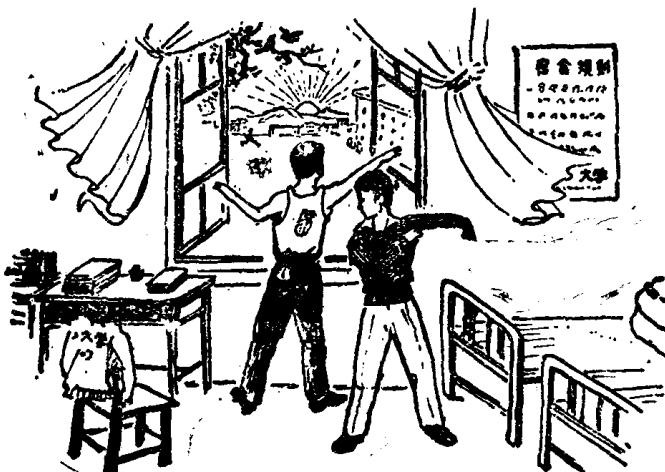
目がさめるとすぐとび起きて、キャンパスに出ました。

空は青く晴れています。雲一つありません。朝日がキャンパス
いっぱいにさしています。ゆうべの雨にぬれた木の葉がきらき
ら光っています。ほんとうに気持ちのいい朝です。

わたしは胸いっぱい朝のきれいな空気を吸いながら、柔らかい土を踏んでキャンパスを歩きました。

向こうに見える林も家も朝日を受けて輝いています。どこからか美しい音楽が聞こえてきます。

小鳥もうれしそうに鳴きながら、枝から枝にとび移っていま



す。池には水がいっぱいになっていて、こいも気持よさそうに泳いでいます。

わたしはしばらくキャンパスを散歩してから、へやにもどって、朝ご飯まで日本語の読み方の練習をしました。

〔生　　詞〕

- 1 さめる〔自一〕(多以“^め目がさめる”的形式使用)(从睡眠中) 醒(来), 醒悟
- 2 とび起きる〔飛(或: 跳)び起きる〕〔自一〕 爬起来, 急忙起床
- 3 キャンパス〔campus〕〔名〕 (大学的)校园
- 4 くも〔雲〕〔名〕 云
雲一つない = 雲は一つもない / 连一点云彩也没有, 万里无云
- 5 あさひ〔朝日〕〔名〕 朝阳, 旭日
- 6 さす〔差す〕〔自五〕 (光线)照射
- 7 ゆうべ〔昨夜〕〔名〕 昨夜, 昨晚
- 8 ぬれる 〔自一〕 湿
雨にぬれる / 被雨淋湿。にく格助表示原因。
- 9 ひかる〔光る〕〔自五〕 发光
- 10 むこう〔向こう〕〔名〕 那边, 前头
- 11 はやし〔林〕〔名〕 (树)林(子)
- 12 かがやく〔輝く〕〔自五〕 放光(辉)
- 13 きこえる〔聞こえる〕〔自五〕 听得见, 听到
…が聞こえる / 听到…
- 14 ことり〔小鳥〕〔名〕 小鸟
- 15 うれしい 〔形〕 高兴

- 16 なく [鳴く] <自五> (鳴) 叫
- 17 うつる [移る] <自五> (转) 移, (搬) 迁
- 18 とびうつる [飛 (或: 跳) び移る] <自五> (从…上) 飞
(或: 跳) 到 (~上)
- 19 いけ [池] <名> 水池
- 20 こい <名> 鲤鱼
- 21 きもちよさそうに [気持 (ち) 良さそうに] <组> (看样子) 心情舒畅地, 愉快地
- 此词组由名词“気持(ち)”+形容词よい的词干よ+假名さ+样态助动词そうだ的连用形そうに组成。形容词よい和ない后续样态助动词そうだ时, 必须在词干和そうだ之间插入一个假名さ: よさそうだ, なさそうだ。
- 22 もどる <自五> 返回

[注] 本册教材例句和课外读物中的汉字, 音读以片假名标注, 训读以平假名标注。

〔課 文 二〕

21世紀の教室と図書館

21世紀の教室はどうなっているでしょうか。

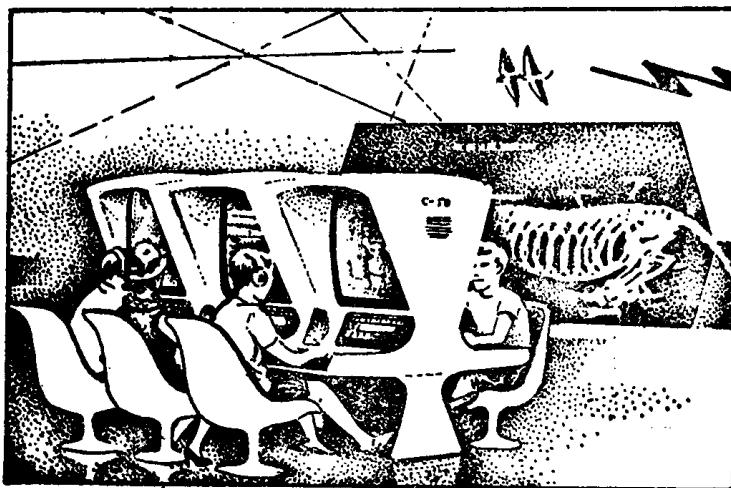
そのころの教室は, うるさい外の音を防ぐために, 窓はありません。しかし, 天井は電子照明の光る板でできているから, 柔らかな明るい光が教室全体を照らしだしています。

学生の席は昔風の机と椅子だけのものではありません。一人一人の席がプラスチックの仕切りで仕切られ, 机にはテレビやイヤホーンやテープレコーダーなどが取りつけられています。

学生がボタンを押すと, テレビにグラフや文字が現われ, イヤホーンから分かりやすい解説が聞こえできます。これは教育

センターでおおぜいの専門家や先生などが協力して作った教材をビデオテープに取り、それを放送しているのです。よく分からぬときは、同じ説明を何度も繰り返して聞くことができます。

このような装置のおかげで、学生は自分の能力に応じた学習を進めることができます。



コンピューター図書館

この小さい図書館にはほとんど本は置いてない。机は付いている電話で調べたいことを話すと、コンピューターが中央図書館の何百万冊の本の中から適当に選んで、そのページをテレビで送ってくれる。

× × ×

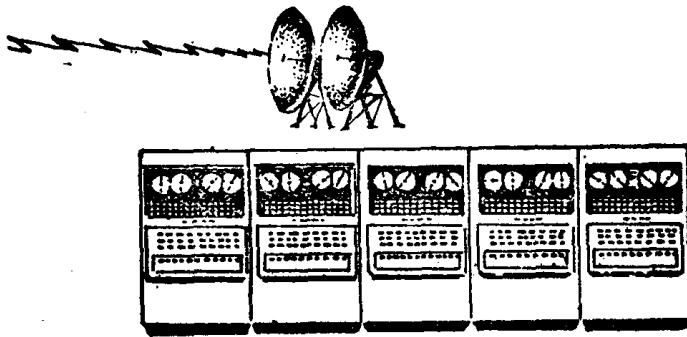
21世紀の社会では、大都市にも地方の小さな村にも、小さい図書館がたくさん作られているでしょう。

図書館の読書室は、先にお話しした教室と同じように、一人一人の席がプラスチックの仕切りで区切られ、机の上にはテレビのようなスクリーンが置いてあります。

係の人に、「これこれの本が読みたい」と頼むと、すぐに中央図書館に連絡してくれます。中央図書館では、コンピューターで希望の本をさがし出し、スイッチ一つで自由にどのページで

も読むことができます。

この装置のおかげで、小さい図書館でも中央図書館にあるいろいろな本や資料を調べることができます。小さな図書館はちょうどテレビの中継局のような役目を果たしているのです。



中央図書館の資料室

〔生　　詞〕

- | | |
|---|-----------------|
| 1 うるさい 〈形〉 | 麻烦, 讨厌, 罗嗦; 吵闹的 |
| 2 ふせぐ 〔防ぐ〕 〈他五〉 | 防御, 防卫, 预防, 防止 |
| 3 てんじょう 〔天井〕 〈名〉 | 顶棚, 天花板 |
| 4 いた 〔板〕 〈名〉 | 板 |
| 5 てらす 〔照らす〕 〈他五〉 | 照 (耀) |
| 6 ～ふう 〔風〕 〈接尾〉(1)～风。 <small>タ</small> 台風。 <small>ボウ</small> 暴風。 <small>キセツ</small> 季節風 / 恒信风。(2)～样, ～式。 こういう風に書く / 这样写。 <small>セイ</small> 西 <small>ヨウ</small> 洋風の家 / 西式房屋。 <small>ヒカシ</small> 昔風の机 / 老式桌子 | |
| 7 しきり 〔仕切り〕 〈名〉 | 隔板, 间壁 |
| 8 しきる 〔仕切る〕 〈他五〉 | 加间壁, 隔开 |
| 9 イヤホーン 〔ear-phone〕 〈名〉 | 耳机 |
| 10 とりつける 〔取り付ける〕 〈他一〉 | (安) 装 |